

平成21年度実績事務事業評価シート (Aシート)

作成日：平成22年8月25日

整理番号	01-08020600101		事業種別	工 事		事業態様	継続			
事務事業名	菅田橋整備事業			区分	コード	名 称				
総合計画体系	前期基本計画	区分	コード	名 称		会計	1 一般会計			
		基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり		款	8 土木費			
		施策	8	都市基盤の形成		項	2 道路橋りょう費			
		基本事業	1	都市計画道路・幹線市道の整備	目	5 橋りょう新設改良費		細目	2 橋りょう新設改良事業	
					細々目	1 菅田橋整備事業		事務事業の根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 道路法、道路構造令 <input type="checkbox"/> 無	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (16 年度 ~ 24 年度)									
事業概要 (事業のあらまし)	事業計画に基づき、老朽化の著しい菅田橋の架け替え工事を国庫補助事業により実施する。本線は、本市と二本松市を結ぶ幹線道路であるが、阿武隈川に架かる菅田橋の老朽化や幅員狭小（歩道なし）により通行車輛や歩行者等の安全・円滑な交通に支障をきたしているため早急に整備を図るものである。全体事業（H18～24）内容は、施工延長L=608m・幅員W=6.0m（歩道2.5m）の改良舗装工事等で、その内の橋梁（橋長）はL=148.5mである。なお、この事業主体は二本松市で、本市は事業負担金（事業費の1/2）を二本松に納入する。本年度（H21）実施内容は、①A1橋台（※瀬替工）、②取付道路改良となる。※瀬替工とは大型土のう等で水量を抑え作業区域を確保するものである。									
計画等での位置付け	<input type="checkbox"/> 総合計画 前期基本計画主要事業 <input checked="" type="checkbox"/> 自主的財政健全化計画 基本計画・構想・新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 平成21年度重点事業		担当部課等	白沢総合支所		産業建設課				
			担当係	建設係		記入者	三瓶明			
			一次評価者（課長等名）		渡辺利広					

1 行動方針 (PLAN)

事業目的	対象 (誰を、何を)	イ) 市民(土地等関係者も含む)および道路利用者 ロ) 道路(橋梁)		区分	指標名	単位
	意図→目指す成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	幹線道路の整備により、地域の発展と市民の安全・安心で快適なまちづくりを促進する。現在、本線は幅員狭小および通行車輛の重量制限で大型車輛等(道路利用者)の通行に支障を来しているため道路幅員を広げ、歩車道分離を図り、大型車輛の通行や歩行者の安全な歩行を可能にする。		⇒	成果指標	事業進捗率(事業費) %
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	①認可協議(本年度申請) ②要望協議(次年度概算要望) ③本年度事業の執行(関係機関との協議、用地買収、工事等の設計、契約、着手、施工管理、設計変更、検査、引渡し、支払) ④改要望協議(次年度本要望) ⑤完了実績報告			⇒	活動指標	橋脚・工事延長 基(m)

2 実施 (DO)

○事業費と財源の推移

区分	年度	平成20年度 (決算)		平成21年度 (決算)		平成22年度 (決算)	
		経費	金額 (千円)	経費	金額 (千円)	経費	金額 (千円)
直接事業費	受託費		52,157	受託費	107,038		
	事務費		313	事務費	400		
	①事業費計		52,470	①事業費計	107,438	①事業費計	
	人件費	②人数(年)	0.20	②人数(年)	0.20	②人数(年)	
	③平均人件費	8,608	③平均人件費	8,375	③平均人件費		
	④=②×③	1,722	④=②×③	1,675	④=②×③		
総事業費 ①+④		54,192		109,113			
財源内訳	国庫支出金		28,858	国庫支出金	33,889		
	県支出金			県支出金			
	使用料及び手数料		16,800	使用料及び手数料	19,200		
	起債			起債			
	その他		8,534	その他			
	一般財源			一般財源	56,024		

○事務事業の実績

活動指標	指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績)	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
					橋梁L=148.5m (上部工架橋完成)	整備延長L=608m H24年度工事完成
	橋脚・工事延長	基(m)	1基(P1橋脚)	1基(A1橋台)		

○事務事業の成果

	指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績)	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
成果指標	事業進捗率(事業費)	%	6.3 (累計: 24.8)	12.9 (累計: 37.7)	28.0 (累計: 65.7)	14.0 H24年度工事完成

3 評価 (CHECK)

【1次評価】

項 目		区 分		選択理由の説明		項目評価
目的 妥当性	1	意図が政策・施策体系と結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びつかない <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	→	橋を改修することにより、利用する人々の安全・利便性を確保し、地域基盤の形成を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切
	2	市が行うべき(関与すべき)事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> 行う必要がある <input type="checkbox"/> 行う必要がない	→	道路管理者の責務として、道路を利用する人々の安全・利便性を確保し向上することは重要である。	<input type="checkbox"/> 不適切
有効性	1	目的を達成するための手段(実施方法)は有効か?	<input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> やや有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	→	歩道が未整備で危険な菅田橋に、歩道を設置(歩車道分離)して、歩行者等の安全・安心な環境を確保することは、目的達成の手段として有効である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2	成果指標の目標値の達成状況は?	<input checked="" type="checkbox"/> 順調である <input type="checkbox"/> やや順調でない <input type="checkbox"/> 順調でない	→	財政健全化計画(年次計画)の事業調査と連動して成果指標の目標達成に努めている。	
効率性	1	投入した事業費又は人員に見合った効果は得られているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> やや得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない	→	事務事業として最小限の経費で実施するために、効率性の向上を進めた。そして、市民の安全・安心で快適なまちづくり整備が推進される効果が得られた。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2	効率的な方法で実施されているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> やや実施されていない <input type="checkbox"/> 実施されていない	→	事業内容の改善およびコスト削減を考慮して整備を進めてきた。(本市首脳の要望活動の成果により、県道二本松金屋線の整備が促進(H23年度完成)され、なおかつ、県道事業費負担が無くなった。)	
公平性	1	受益者の負担が適正かつ特定の個人や団体に偏っていないか?	<input checked="" type="checkbox"/> 馴染まない <input type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> やや適正でない <input type="checkbox"/> 適正でない	→	道路は不特定多数の人々が利用するものであり公平であるため、受益者負担はもとめられない。	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切

【2次評価】

全体評価	意見
<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切	

4 評価による行動 (ACTION)

【1次評価】		【2次評価】	
今後の方向性	方向性に対する取り組み(課題と解決方法等)	今後の方向性	方向性に対する取り組み(方針の指示)
20年度 <input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	本事業の橋梁は、河川管理者(国交省)の指示より下部工(A1橋台、P1・2橋脚)及び旧橋の取り壊しは国交省の受託事業となり、各工種の工事コストは増加してしまった。また、今後も鋼材及び燃料等の値上げにより事業費増の可能性もあるので、なお一層のコスト削減への取組強化が求められる。	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	
21年度 <input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	事業内容の改善および効率性(コスト削減等)を考慮して、河川管理者(国交省)および道路管理者(福島県)と本事業の受託者(二本松市)に事業の整備改善を提案し、なお一層のコスト削減への取組強化を図る。	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	
22年度 <input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了		<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	